

オンライン紹介状申し込みのサービス

御園 和之（利用者支援課）

利用したい資料が早稲田大学図書館に所蔵されていない場合は、他大学・研究機関の図書館に向いて閲覧することができますが、多くの場合、紹介状が必要となります。

なお、一部の国公立大学図書館や図書館協定校<慶應義塾大学・同志社大学・一橋大学>の図書館については学生証・教職員証での入館が可能です。図書館協定校の詳細については「図書館協定校の図書館利用について」¹⁾をご覧ください。

利用者支援課では、非来館型サービスの一つとして、学部学生・大学院学生・教職員（非常勤講師、助教、助手を含む）の方々を対象に、2008年12月10日からオンラインによる紹介状申し込みのサービスを開始しました。

・オンライン紹介状申し込みのメリット①

通常は、訪問先の大学等に、利用希望の資料名や訪問希望日等を連絡し、許可を得ない限り紹介状を発行することができません。そのため、従来は、紹介状の「申し込み時」と「受け取り時」で、少なくとも二回はレファレンスカウンターにおいていただく必要がありました。しかし、本サービスによって「申し込み時」は、ご来館いただく必要がなくなりました。また、専任教員の方につきましては、紹介状の「受け取り」についても、研究室宛の送付サービスを開始いたしました。なお、貴重書の閲覧など、資料によっては、何度かご来館いただく必要のある場合もありますのでご了承ください。

・オンライン紹介状申し込みのメリット②

従来は、紹介状の「受け取り時」に、利用希望資料名などをご自身で紹介状にご記入いただいていたのですが、オンラインでお申し込みいただいた場合は、申し込み時のデータを利用して紹介状を作成することができますので、すぐに紹介状をお渡しすることができるようになりました。

・オンライン紹介状申し込みをご利用いただくには

Waseda-net portalのシステムサービス-申請フォーム入力から、「図書館（中央図書館）紹介状申し込み」をお選びください。訪問先が国内の場合は、利用を希望する資料名、訪問先、日程をご記入ください。資料についてはNACSIS Webcatにデータのあるものについては、コード番号をご記入ください。発行までには、通常2日～4日必要となりますので、余裕をもってお申し込みください。

・海外の図書館等に対する紹介状について

海外の図書館等向けの紹介状も発行しております。ただし、海外では、国内のように決まった紹介状制度があるわけではありませので、訪問先の図書館に入館するには何が必要かを、事前にご自身で十分調査してください。申請フォームには、訪問希望先(ホームページがある場合は、そのURLも)、ご自身の専門分野等をご記入ください。なお、図書館長の決済が必要となるため、即日の発行はできませんので、余裕をもってお申し込みください。

申請にあたっては、各申請フォームにある注意書をよくお読みください。図書館ホームページ「学外図書館の訪問利用（学内者対象）」²⁾「紹介状申し込みのご利用方法」³⁾も併せてご覧ください。

■注 いずれも、早稲田大学図書館ホームページ

1)「図書館協定校の図書館利用」

<http://www.wul.waseda.ac.jp/Services/kyoutei.html>

2)「学外図書館の訪問利用（学内者対象）」

http://www.wul.waseda.ac.jp/Services/non-waseda_visit.html

3)「紹介状申し込みのご利用方法」

http://www.wul.waseda.ac.jp/Services/online-request_shoukaijou.html